

まさかは必ず
やってくる



冬の「まさか」～暴風雪～への備え

冬の気象情報に注意！



※1 暴風雪による被害は、晴天から悪天へと天気が急変したときに多く発生しています。
気象台から「数年に一度の猛吹雪」「外出は控えてください」という呼びかけがあったときは、
晴れていても数時間後には猛吹雪となり、屋外での行動は危険になる場合があるので特に警戒が
必要です。暴風雪が予想されている時は、無理せず外出は控えましょう。

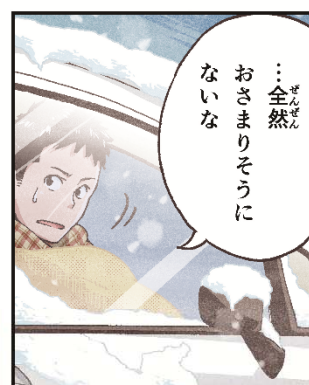


イラスト：やまもとまなぶ

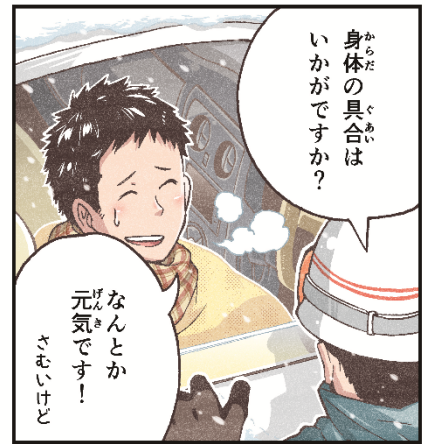
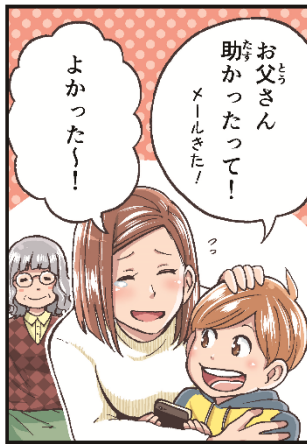
作画：ヤマモトマナブ

北海道旭川市出身のまんが家だよ！

運転中に天候が急変したら



- ※2 運転中に風雪により視界が悪くなったときは、近くの道の駅やコンビニなどで天候の回復を待ちましょう。
- ※3 路上で停車せざるを得なくなった場合は、追突事故を引き起こさないよう、ハザードランプを点滅し、停止表示板を置きましょう。
- ※4 一酸化炭素中毒の危険をなくすには、エンジンを切ることが大切です。日ごろから、次の物を車に備えておきましょう。＜防寒着、毛布、手袋、長靴、スコップ、スノーブラシ、けん引ロープ＞

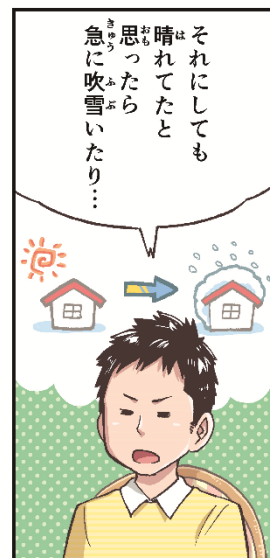
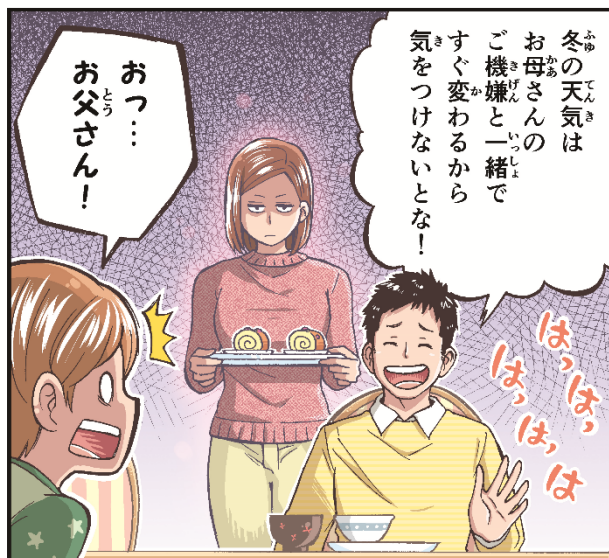
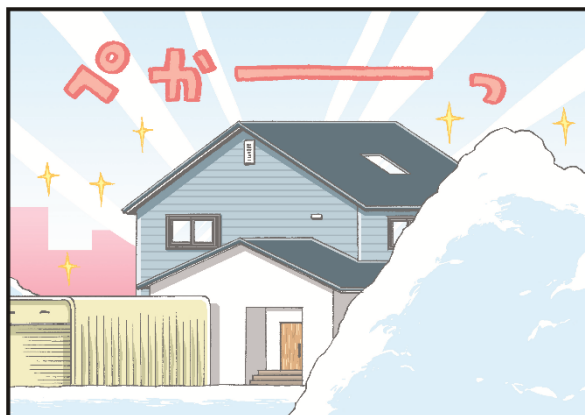
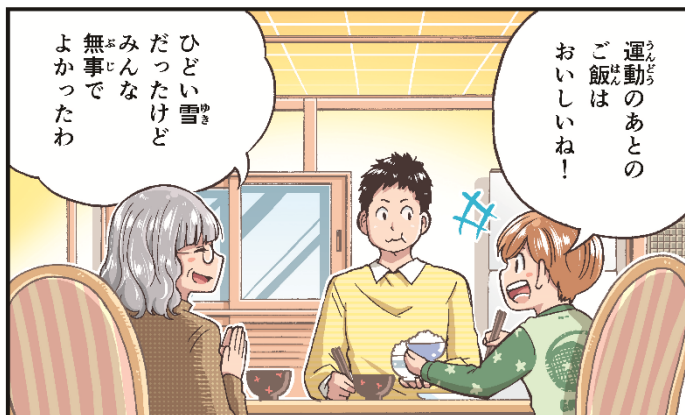


※5 除雪作業、特に屋根の雪おろしは、2人以上で声をかけあって行いましょう。
靴やはしごには滑り止めを、腰には命綱を。

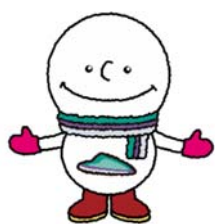
はしごの上り下りには特に注意しましょう。

※6 晴れた日ほど、屋根からの落雪・落氷が発生しやすくなっています。
軒下に注意しましょう。

※7 除雪機に雪が詰まったときは、必ずエンジンを切って、棒などで取り除きましょう。



さく ゆき どうない ひ が い じょうきょう へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ 昨シーズンの雪による道内の被害状況 (平成28年11月～平成29年3月)



北海道新聞社つなげる応援大使
 どこでもユキちゃん

<ポイント>

さく ゆき ひがい かた にん
 昨シーズン、雪による被害にあった方は180人。

そのうち、約6割が65歳以上です。

多くは、屋根やはしごからの転落によるものです。

道民の皆様には、本当に気をつけてほしいでスノー!

被害者数 (人)				発生時期 (人)					年齢 (人)					発生要因 (人)				
死者	重傷	軽傷	計	11月	12月	1月	2月	3月	20歳以下	21～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上	屋根転落	はしご転落	落氷雪	除雪機	その他
15	70	95	180	12	48	59	44	17	1	33	39	52	55	68	62	19	13	18



夕張市消防本部 予防課保安係

〒068-0534 夕張市清水沢宮前町 20 番地 電話番号 53-4121

平成 29 年 12 月発行